



# 医療情報標準化推進協議会 (HELICS協議会) 活動の現状

医療情報標準化推進協議会  
会長 山本 隆一

## HELICS協議会の目的(会則から)

- **保健医療福祉情報システムで扱う情報(患者情報を含む)を電子的に交換するための方法、コードを含む記述形式、保存形式などについて、策定、維持管理、普及などの標準化に関する団体間での一貫性のある活動を実現するために、標準化の方針と内容について協議を行う。**
- **利用目的ごとに採択すべき標準規格を推奨し、その利用のための指針を示す。**

# HELICS協議会会員

## ▪ 幹事会員

- 一般財団法人 医療情報システム開発センター(MEDIS-DC)
- 公益社団法人 日本医学放射線学会(JRS)
- 一般社団法人 日本医療情報学会(JAMI)
- 一般社団法人 日本画像医療システム工業会(JIRA)
- 公益社団法人 日本放射線技術学会(JSRT)
- 一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS)

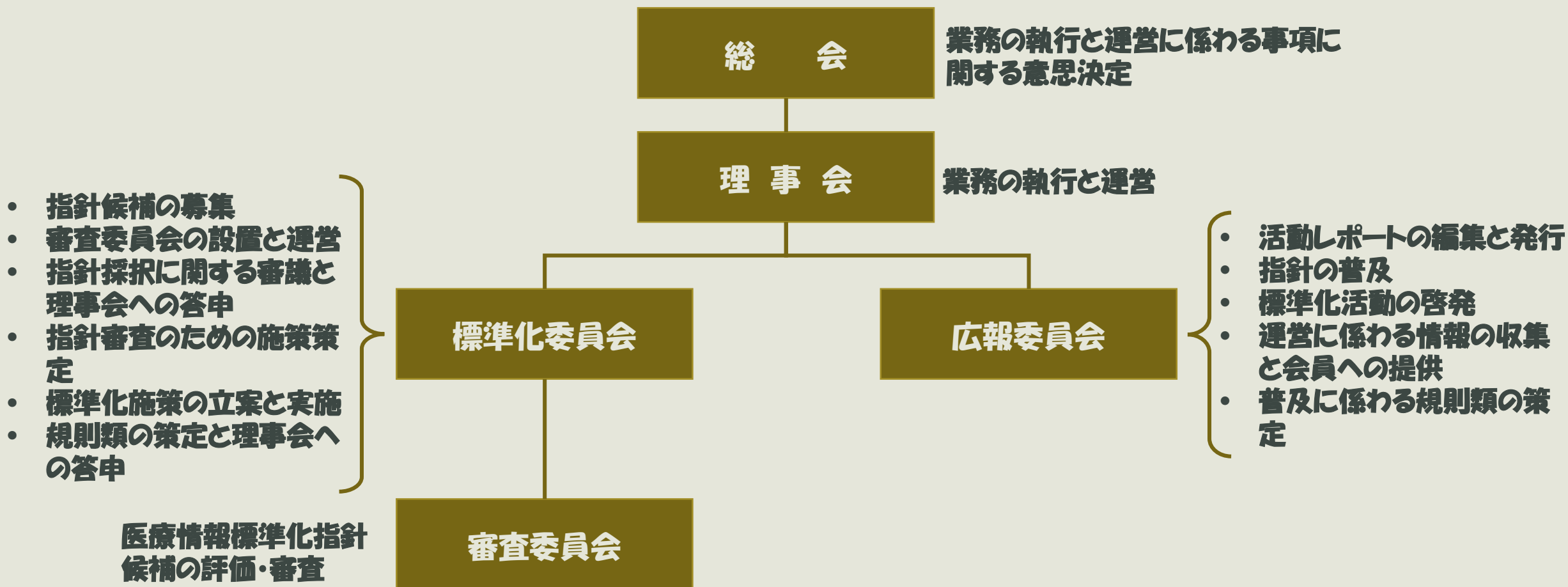
## ▪ 正会員

- 日本HL7協会(HL7-J)
- 一般社団法人 日本IHE協会(IHE-J)
- 公益社団法人 日本放射線腫瘍学会(JASTRO)
- GS1ヘルスケアジャパン協議会

## ▪ 個人会員

- 3名

# HELICS協議会運営体制



# 厚生労働省標準規格について (平成21年3月厚生労働省保健医療情報標準化会議)

- **厚生労働省標準規格の制定の目的**
  - 地域医療連携(地域医療情報連携)の円滑な推進
  - 膨大な人的・経済的負担の軽減
  - 医療情報分野の適切な情報化の推進
- **標準に関する関係者合意を形成しうる団体**
  - 医療情報標準化推進協議会(HELICS協議会)を選定
  - 関係省庁のオブザーバー参加
- **HELICS協議会が採択した指針の内、厚生労働省「保健医療情報標準化会議」が厚生労働省標準規格として認めるべき規格について提言**

# 医療情報標準化指針採択に至る流れ



# 採択された医療情報標準化指針

- HS001: 医薬品HOTコードマスター
- HS005: ICD10対応標準病名マスター
- HS007: 患者診療情報提供書及び電子診療データ提供書  
(患者への情報提供)
- HS008: 診療情報提供書(電子紹介状)
- HS009: IHE統合プロフィール「可搬型医用画像」および  
その運用指針
- HS011: 医療におけるデジタル画像と通信(DICOM)
- HS012: JAHIS臨床検査データ交換規約
- HS013: 標準歯科病名マスター
- HS014: 臨床検査マスター
- HS016: JAHIS放射線データ交換規約
- HS017: HIS, RIS, PACS, モダリティ間予約, 会計, 照射録  
情報連携 指針(JJ1017指針)
- HS022: JAHIS処方データ交換規約
- HS024: 看護実践用語標準マスター
- HS026: SS-MIX2ストレージ仕様書および構築ガイド  
ライン
- HS027: 処方・注射オーダ標準用法規格
- HS028: 保健医療情報－医用波形フォーマット－パート1:  
符号化規則
- HS031: 地域医療連携における情報連携基盤技術仕様

注)HS027 処方・注射オーダ標準用法規格以外は厚生労働省標準規格として採択されています。  
詳細は <http://helics.umin.ac.jp/helicsStdList.html> を参照下さい。

# 最近申請された指針(1)

## ■ 2014年度

- 看護実践用語標準マスター(一般財団法人医療情報システム開発センター)
  - 条件付き採択後、修正を経て2015年度に採択
  - 2016年3月厚生労働省標準規格に認定
- 地域医療連携における情報連携基盤
  - 軽微な改訂(テクニカルファイルの追加)として審査無しで採択

## ■ 2015年度

- SS-MIX2ストレージ仕様書および構築ガイドライン(日本医療情報学会)
  - 医療情報標準化指針として採択
  - 2016年3月厚生労働省標準規格に認定



## 最近申請された指針(2)

- **2015年度(続き)**
  - **処方・注射オーダ標準用法規格(日本医療情報学会)**
    - 2016年に医療情報標準化指針として採択。
- **2016年度**
  - **患者状態アウトカム用語ベーシックマスター(日本クリニカルパス学会提案、日本医療情報学会推薦)**
    - 条件付き採択。審査委員会にて改訂の必要性を勧告、改訂作業中。
  - **テータ入力用書式取得・提出に関する仕様(RFD)(日本IHE協会)**
    - 審査委員会にて不採択と決定。

# HELICS標準規格等提案に関する審査の際の主要チェック項目

1. 標準規格案は、制定することが適切であり関連するユーザあるいはベンダー等の大多数の支持を得ている。
2. 標準規格案の作成の経緯及び決定プロセスが妥当である。
3. 同種のお標準(含む海外標準)との関連状況について、相違点及び重複点の取り扱い方が、明確になっている。
4. 標準規格案の適用領域及び想定される使用場面は、妥当である。
5. メンテナンス方法が明確になっている。
6. 入手できる個人または組織の資格が明確になっている。
7. 入手方法がオープンで簡便である。
8. 価格等が妥当である。
9. 入手経路が保障されている。
10. 特許及び著作権など知的所有権等に関して大きな問題が無い。
11. 有効期限及び次回見直し時期が明確になっている。
12. 標準規格案として必要な資料は添付している。
13. その他

# 医療情報標準化指針リスト

医療情報標準化指針のリストをホームページに掲載。改定した場合は履歴も表示。

URL:

<http://helics.umin.ac.jp/helicsStdList.html>

## HELICS

医療情報標準化推進協議会（HELICS 協議会）

HEaLth Information and Communication Standards Board

[トップページ](#)

[医療情報標準化指針一覧表](#)

[入会のご案内](#)

[標準規格・レポート等の申請](#)

[お問い合わせ](#)

### I. 「医療情報標準化指針」一覧（採択されたもの）

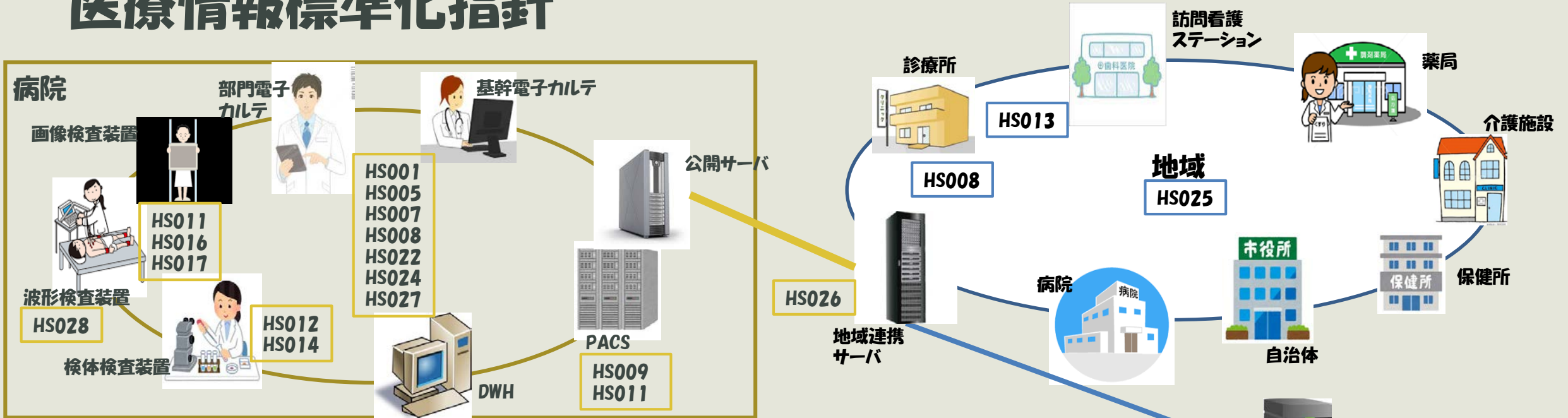
（申請受付番号は指針申請時に付番されます。改訂された場合には番号が変わりますので旧番号も合わせて記載します。改定履歴はIV. [改定履歴一覧](#)をご覧ください。）

申請受付番号	提案規格名（〔 〕内は提出団体名）	状況	申請日	採択日	厚生労働省標準規格	申請書	レポート	規格書等
HS001	医薬品HOTコードマスター 〔（一財）医療情報システム開発センター〕	採択	2002/03/04	2003/05/23	認定 2010/03/31  通知PDF	 PDF	2016/03  PDF	 リンク
HS005	ICD10対応標準病名マスター 〔（一財）医療情報システム開発センター〕	採択	2004/06/16	2004/12/28	認定 2010/03/31  通知PDF	 PDF	2016/03  PDF	 リンク
HS007	患者診療情報提供書及び電子診療データ提供書 （患者への情報提供） 〔日本HL7協会〕	採択	2006/03/28	2007/03/16	認定 2010/03/31  通知PDF	 PDF	2013/07  PDF	 リンク

# HELICS協議会の活動、今後進むべき方向は？

- **連携医療・介護が当たり前になり、ビッグデータ解析の重要性が増すなかで、真の標準化の重要性は飛躍的にましている。**
  - 形式だけでは有用性は限定的
  - 限定された項目はコンテンツまで踏み込む必要があるのではないか。
- **医療情報標準化指針の診療現場への普及促進**
  - 標準の適用はコスト増加の要因？ 無理のない適用への対策
  - 測定方法や単位についても一定の枠組みが必要
- **今後標準化を進めるべき領域**
  - 手技、アレルギー等に係わる用語・コードの標準化、など
  - 診療サマリーの記載に係わる標準化、など
  - 介護領域の用語・コードや記録に係わる標準化、特にADL

# 診療の現場における情報の利用と適用可能な 医療情報標準化指針



- HS001 医薬品HOTコードマスター
- HS005 ICD10対応標準病名マスター
- HS007 患者診療情報提供書及び電子診療データ提供書 (患者への情報提供)
- HS008 診療情報提供書(電子紹介状)
- HS009 IHE統合フロファイル「可搬型医用画像」およびその運用指針
- HS011 医療におけるデジタル画像と通信(DICOM)
- HS012 JAHIS臨床検査データ交換規約
- HS013 標準歯科病名マスター
- HS014 臨床検査マスター

- HS016 JAHIS放射線データ交換規約
- HS017 HIS,RIS,PACS,モダリティ間予約,会計,照射録情報連携指針(JJ1017指針)
- HS022 JAHIS処方データ交換規約
- HS024 看護実践用語標準マスター
- HS025 地域医療連携における情報連携基盤技術仕様
- HS026 SS-MIX2ストレージ仕様書および構築ガイドライン
- HS027 処方・注射オーダ標準用法規格
- HS028 ISO 22077-1:2015 保健医療情報-医用波形フォーマット-パート1:符号化規則